

鹿児島県

1. 商品名等

商品名	屋久高おい！Sea チップス	
商品写真(イメージ等)	商品説明(コンセプト等)	
	<p>「屋久高おい！Sea チップス」は、SDGs について学んだ生徒がフードロスの解決を目指すと同時に、屋久島の新たな特産品として売り出そうと企画開発した商品である。地元の水産会社から廃棄部分の提供を受け、試作を重ねて完成に至った。</p> <p>厚さ数ミリほどのカリカリに焼いた骨を粉末にし、魚の廃棄部分から取った身と混ぜて薄く上げて仕上げた。</p>	

2. 学校紹介

学校名	鹿児島県立屋久島高等学校	電話	0997-42-0013
住所	鹿児島県熊毛郡屋久島町宮之浦2479-1	FAX	0997-42-0620
担当者	斉藤 武		
URL	http://www.edu.pref.kagoshima.jp/sh/yakushima/		
E-mail	Yakushima-sh@edu.pref.kagoshima.jp		
<p>本校は昭和23年に創設された島内で唯一の全日制高等学校である。創立当初からの大きな目標である、屋久島の将来を担う人材の育成はもちろんのこと、国際社会でも活躍できる有為な人材の育成を目指している。</p> <p>校訓である、「敬愛」・「互譲」・「協力」のもとこれまで多くの卒業生を輩出しており、今年度は創立74年を迎える伝統に根差した教育を行いつつ、時代の流れや生徒の実態に応じた学校経営を行っている。平成7年には『情報ビジネス科』を、さらに平成13年には普通科に『環境コース』を設置し、「世界自然遺産屋久島」の自然と環境を基盤においた教育活動を実施している。1島1校であるため、地域からの期待も大きく、サポートも力強く信頼も厚い。</p>			

3. 実施科目等

科目名	課題研究	単位数	3単位
対象生徒	情報ビジネス科3年	担当教員数	1名

4. 予算関係(費用)

知財力開発校支援事業

5. 開発経緯等

屋久島の観光は1993年の世界自然遺産登録を機に最盛期を迎えていたが、その後は観光客の数も減ってきており、近年はほぼ横ばいの状況である。更に、今年新型コロナウイルスの影響で観光客は激減しており、町内の観光業界や関係する宿泊施設・飲食店等は大打撃を受けている状況にある。そこで、高校生が屋久島のことを真剣に考えて地域を盛り上げる為に活動している様子や、実践的な活動を通して少しでも明るい話題を提供し、地域の方々を元気に出来ないかと考えて、「屋久高発！！屋久島お助け隊」を結成することにした。商品開発やSNS等の発信、イベントの開催などで客離れを食い止め、コロナ収束後に、またすぐに活気を取り戻せるような状態にしたいと考えている。

「屋久高おい！Seaチップス」は、SDGsについて学んだ生徒が「自分たちでできることをしたい」と「フードロス」解決を目指した取組を行った。地元の水産会社から廃棄部分の提供を受け、試作を重ねて完成に至った。商品の開発にあたっては環境分析→開発テーマの意思決定→市場調査→コンセプトの立案→商品の仕様→試作品と手順を踏んで行った。イベントでの販売に向けて、広報活動も積極的に行い、新聞・インターネット・町報と多くのメディアに取り上げていただき、パブリシティに繋げることができた。



連携した水産会社訪問の様子



生徒考案のパッケージデザイン



南日本新聞掲載

6. 販売形態・期間

①
・
無

本校情報ビジネス科主催 「環境フェスタ」での販売

7. 協力者等

①
・
無

有限会社 丸高水産

8. 商標登録の有無

有
・
無

9. 今後の課題・展望等

イベントでは用意した商品が短時間で売り切れる好評ぶりであった。イベント等での継続した販売は実施していくが、賞味期限の問題から1日だけの販売に留まってしまうところが課題である。今後は商品の製造を請け負ってくださる企業を探し、屋久島の新たな特産品として売り出していければと考えている。